廿九日（土）昼席まで
講師　竹田嘉門先生
（呉市本通明圓寺住職・本願寺中央連研講師・安芸教区教学部会専門委員）
●廿八日昼席ティータイム
長ノ木本坊・三津田支坊地区の方もお参り下さい

例会

●お経会
毎月二十三日午前九時より
『往生礼讃』を練習しています。（世話人）春名（23）3253
●日曜礼拝（にちようらいはい）
毎週日曜日午前七時半より
『三帖和讃』の繰り読みと五分間の法話
●新聞切り
不定期
（世話人）春名（23）3253までお尋ね下さい。
●清掃報謝
七月七日（火）七時より
八月四日（木）七時より
十月六日（木）八時より
どなたでも参加できます。（問い合わせ先）堂本（21）1096

くらもとどおりしぼう 蔵本通支坊

法座
朝席昼席　八時三〇分～一〇時三〇分
夜席　十三時～一五時
十九時三〇分～二十一時

白道会大会（びゃくどうかいたいかい）
八月廿七日（土）昼席より
廿八日（日）昼席まで
講師　釈徹宗（しゃくてっしゅう）先生
（龍谷大学・相愛大学・帝塚山学院大学講師・学博・グループホーム「つみ庵」代表・大阪府如来寺住職）
著書『親鸞の思想構造』『インターネット持仏堂』『はじめたばかりの浄土真宗』ほか
●公開講演会
廿八日（日）十三時～十五時
要チケット五百円
長ノ本坊・三津田支坊地区の方もお参り下さい

秋彼岸会（あきひがんえ）
九月廿八日（水）朝席より
廿九日（木）昼席まで
講師　自勤（西教寺僧侶がお取り次ぎ）
●廿九日昼席　話し合い法座

例会

●日曜礼拝（にちようらいはい）
毎月第二・第四日曜日
午前九時より一〇時まで
『三帖和讃』の繰り読みと法話
●土曜日曜学校
毎月第一土曜日第三日曜日
午前九時より一〇時まで
●お経会（きょうかい）
朝の部▽毎月十日　九時
『正信偈』と『三帖和讃』の繰り読みの練習。（世話人）山崎（23）4851
平本（21）0863（新会員）山口瑞恵　小早川セツコ
夜の部▽毎月廿日十九時半
『正信偈』と『三帖和讃』の繰り読みの練習。（世話人）古塚（22）8731
●壮年会（そうねんかい）
毎月第二十曜日午後七時半
（事務局）斎藤（21）3176　原本（23）7412
ひろの西光義敞『歎異抄』を味わう』鑑賞（テキスト）梯實圓『歎異抄』（新会員）濱崎清子

みつだしぼう 三津田支坊

法座
朝席昼席　八時三〇分～一〇時三〇分
夜席　十三時～一五時
十九時三〇分～二十一時

歓喜会・延修（かんぎえ・えんしゅう）
八月十七日（水）夜席より
十九日（金）昼席まで
講師　武田公丸（たけだきみまる）先生
（広島仏教学院院長・真宗学寮講師・安佐北区順正寺住職）

秋彼岸会・引上（あきひがんえ・ひきあげ）
九月十六日（金）夜席より
十八日（日）昼席まで
講師　桑原浄昭（くわばらじょうしょう）先生
（安芸教区布教団副団長・呉市広町浄円寺住職）

定例法座（じょうれいほうざ）
十月十七日（月）朝席より
十八日（火）夜席まで
（昼席はありません）
講師　自勤（じきん）（西教寺僧侶がお取次ぎ）

例会

●お経会（きょうかい）
毎月十日　午後七時より
毎月廿日　午後七時より
初心者向けにやっています。『往生礼讃』を勉強中です。

聞く

お法参のがさんは、在家の仏教（真宗）下法切の聞難しい行はあうりませ本。（あ随い意。）も聞んぼうと・仏ど聞くぞこと）参法座）に毎月お加費）ご念珠）ご参・

歓喜会（お盆）
真宗のお盆です。

秋彼岸会
お彼岸の入りの日にお浄土の世話人）をふりかえり、生れる）ご縁のの人生）夜席に往返）クラスの「無常偈」は聞きどころ。

白道会大会
十年一度の大会は、さまざまな分野の先生をお呼びして公開講演会を開催し、仏教に会にか性もお聴講成九聞

ほとけの子夏の集い
八月廿九日（月）
九時～十二時・参加費五百円・締め切り二十五日

ご命日最勝講法座（めいにちさいしょうこうほうざ）

日時　毎月十六日
八時半～十一時スギ
場所　長ノ木本坊

親鸞さま

お斎（とき）
（十一時スギ～）
仏教徒のお食事のことです。希望の者は、当日8時までにお寺（21）3147しか最寄りの講中まで申込み下さい。（精進料理・三〇〇円）。
椅子席です。蔵本通・三津田支坊地区の方もどうぞお参り下さい。

永代経法座
永代経のと永代に読経が根まく仏に法法座が栄えるよう（末大死は経のと永代に読経が根まく仏に法法座が栄えるよう（末切ん、観が根本る聖典でであす。浄土真宗つなだお無つとまりま。浄土真宗つこと釈量寿経）とは部秋彼岸が聞さま）のお説法経）とは。
ありせのまるお説法経）とは。
ます。